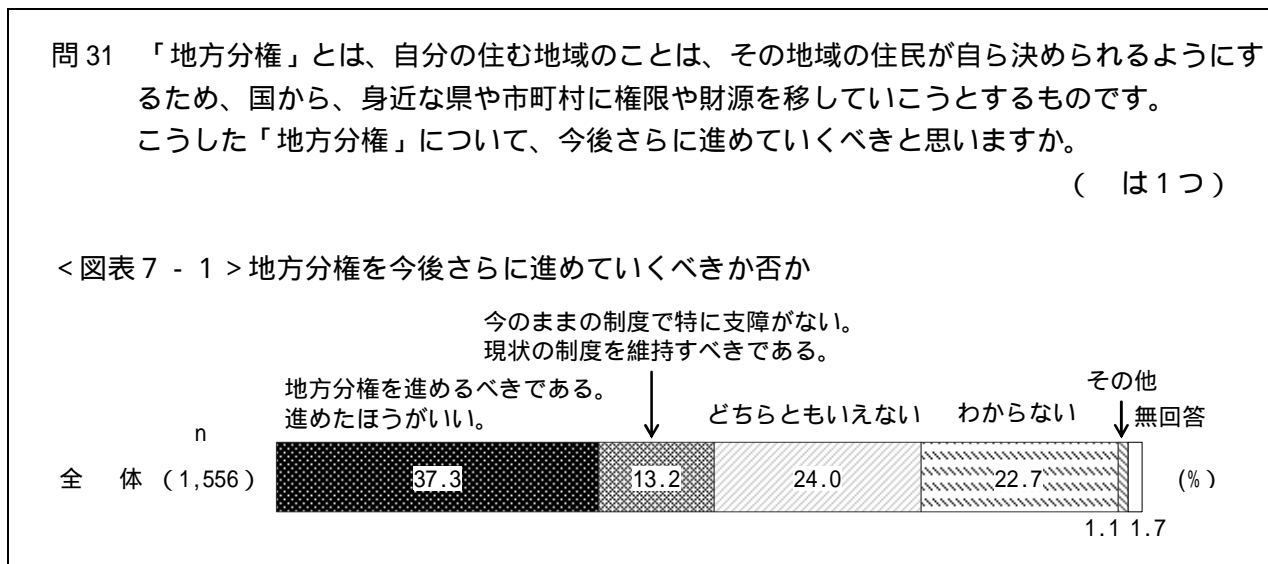


## 7 地方分権について

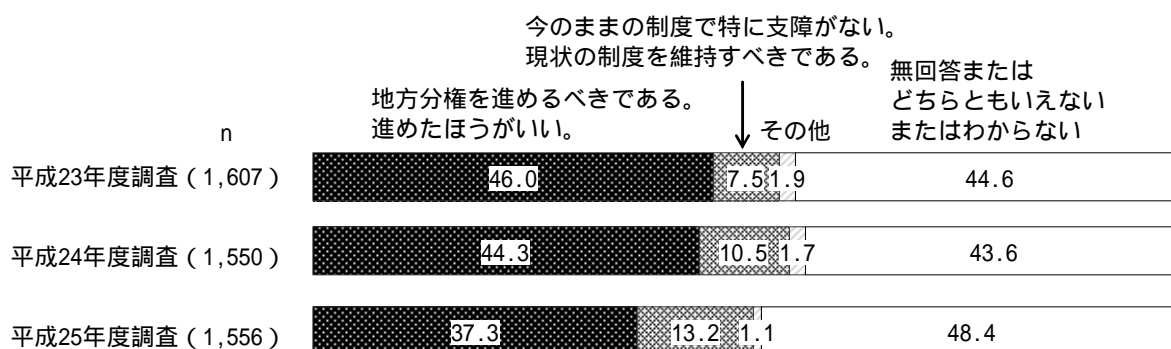
### (1) 地方分権を今後さらに進めていくべきか否か

「地方分権を進めるべきである、進めたほうがいい」は約4割



地方分権を今後さらに進めていくべきかどうかを聞いたところ、「地方分権を進めるべきである、進めたほうがいい」(37.3%)は約4割で、「今のままの制度で支障がない。現状の制度を維持すべきである」(13.2%)は1割台半ばとなっている。「どちらともいえない」(24.0%)は2割台半ば、「わからない」(22.7%)は2割を超えている。(図表7-1)

〔参考〕平成23年度・平成24年度の同様の項目による調査結果との比較(単位:%)



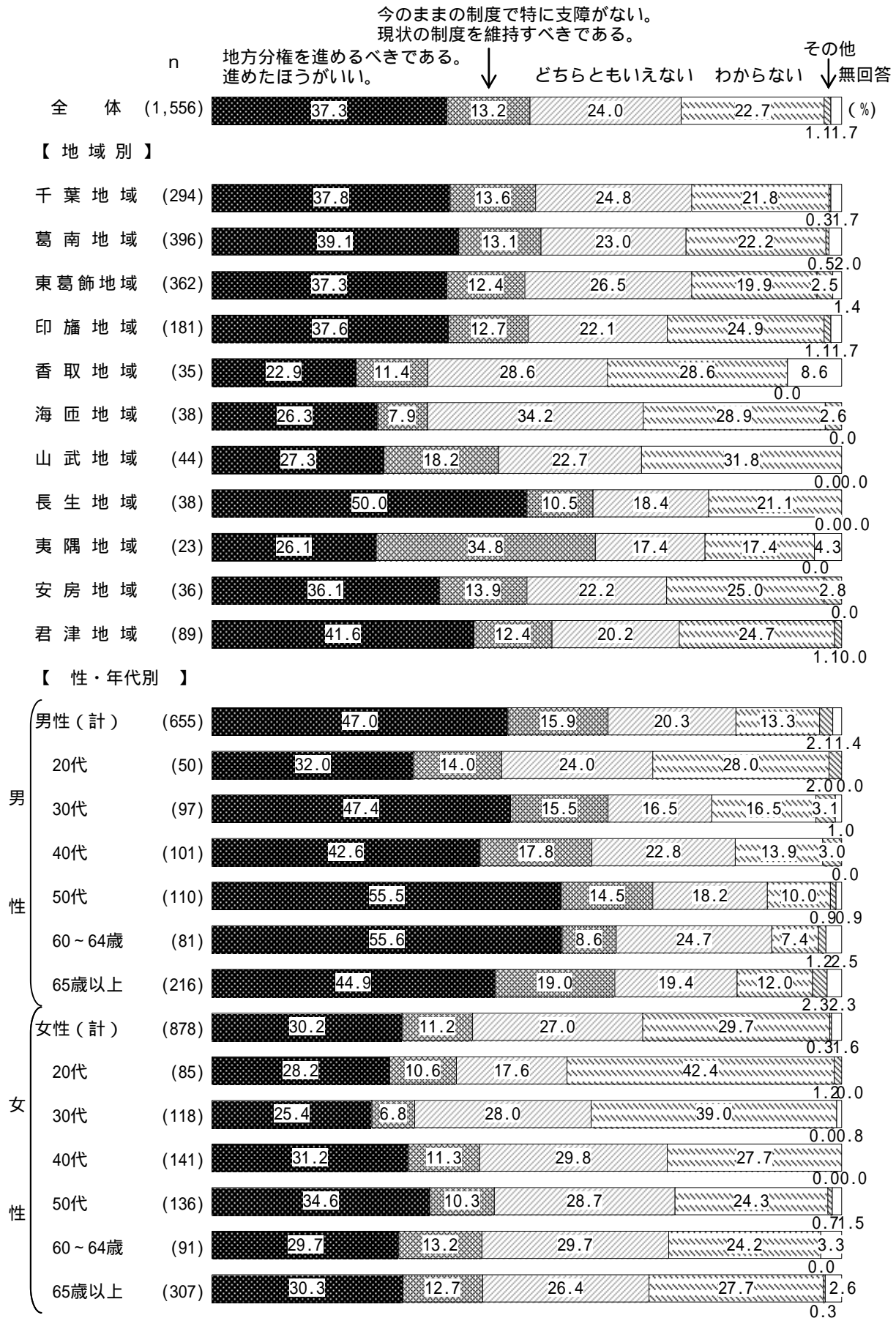
#### 【地域別】

地域別にみると、「地方分権を進めるべきである、進めたほうがいい」は“長生地域”(50.0%)が5割で他の地域に比べて高くなっている。(図表7-2)

#### 【性・年代別】

性・年代別にみると、「地方分権を進めるべきである、進めたほうがいい」は男性の60~64歳(55.6%)、男性の50代(55.5%)が5割台半ばで他の年代に比べて高くなっている。(図表7-2)

<図表7-2> 地方分権を今後さらに進めていくべきか否か / 地域別、性・年代別

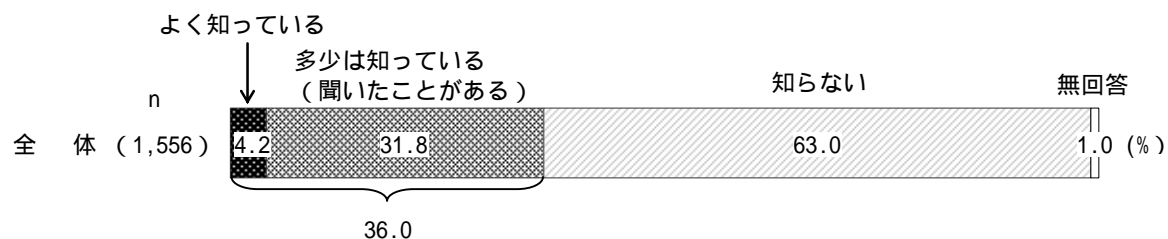


## (2) 「地方分権」による基準変更の認知度

『知っている』は3割台半ば

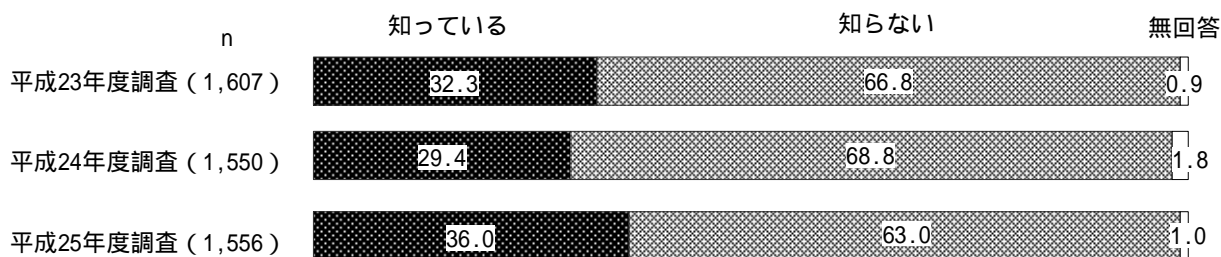
問32 平成23年度に公布された地方分権の法律により、今まで国が定めていた保育所や老人ホームの施設の基準などを都道府県の条例で定められるようになったことを知っていますか。( は1つ)

<図表7-3> 「地方分権」による基準変更の認知度



今まで国が定めていた保育所や老人ホームの施設の基準などを都道府県の条例で定められるようになったことを知ってるかを聞いたところ、「よく知っている」(4.2%)と「多少は知っている(聞いたことがある)」(31.8%)を合わせた『知っている』(36.0%)は3割台半ばとなっている。一方、「知らない」(63.0%)は6割台半ばである。(図表7-3)

〔参考〕平成23年度・平成24年度の同様の項目による調査結果との比較(単位:%)



### 【地域別】

地域別にみると、『知っている』は“海匠地域”(50.0%)が5割で他の地域に比べて高くなっている。(図表7-4)

### 【性・年代別】

性・年代別にみると、『知っている』は女性の65歳以上(50.8%)が5割、男性の65歳以上(48.6%)が約5割で他の年代に比べて高くなっている。(図表7-4)

<図表7 - 4> 「地方分権」による基準変更の認知度 / 地域別、性・年代別

